



新人は、急いで上手くなるな。

フィリピンの首都、マニラ。この市街地おなじみの激しい渋滞を抜け、南に20キロほど郊外へ行くと、ISUZUの新人整備士がトレーニングに励んでいる新会社「IGSC」が現れる。2015年11月の設立と同時に入社したのは、フィリピン政府が進め、ISUZUが教育支援をする自動車整備士養成学校を卒業した若者たち。2年間学んだ彼らの技術はすでに高く、向上心もまた高い。しかし、日本から赴任した3人のトレーナーたちの目は厳しかった。「高い技術だけじゃ、だめなんだ」。誰からも信頼され続ける整備士。その差は、取り組み方や心構えで決まる。わからないことを「わかる」、できないことを「できる」と言うてはいけない。

1年でここを巣立つ新人たち。フィリピン国内はもちろん、世界で活躍していく彼らに教えたいことは無数にある。施設の中、よく見える場所に、日本語と英語で「急がば回れ」と貼られてあった。

【日本から赴任中のトレーナー】青いダンジャラ君から、原博幸（岡美いすゞ自動車）、佐久川和巳（いすゞ自動車東海支店）、片山洋（いすゞ自動車西支店）

働く人と、世界を走る。

ISUZU